

株主総会当日のご質問について

| | |
|---|--|
| 1 | <p>Q：①買収案件成立後にある経営方針或いは営業方針について新しい展開があるのか。</p> <p>A：①経営方針は今期より新しい経営理念を掲げている。引き続き現状の経営理念を軸としてた経営を行っていく。また、フリークアウト社との提携により経営を効率的にさせていきたい。</p> |
| 2 | <p>Q：クリエイター支援を行う延長で若い人の育成等の社会貢献を行ってほしい。</p> <p>A：クリエイターのマネジメントを通じて、クリエイターの将来性や世の中に対しての影響力を持たせるよう、力を入れていく必要があると考えている。</p> |
| 3 | <p>Q：TOBについてクリエイターとのコミュニケーションを行ったか。行っていた場合、どのような反応があったのか。</p> <p>A：リリース以上の説明は行っていない。ただ丁寧な対応が必要だと考えているので、成立後に説明と今後の方針等を説明することで継続的にコミュニケーションを行ってきたい。</p> |
| 4 | <p>Q：STPRから大量保有報告書が出されており、目的として「投資及び状況に応じて経営陣への助言、重要提案行為等を行うこと」と記載があるが、既に何かしらの提案をされているか。されている場合は、どのような内容なのか。</p> <p>A：現時点で回答できるようなことはない。</p> |
| 5 | <p>Q：2023年10月1日より景表法にステルスマーケティング規制が入るが、どの程度業績に影響があるのか。</p> <p>A：業績に対しては、特に大きな影響は無いとみている。プラットフォーム毎に規制のレギュレーションを設けることや、景表法の内容に合わせてバージョンアップして対応していく。今後は、クリエイターへの浸透も進めていく予定。過去から景表法規制対策は力を入れて行ってきたため、業績への影響はないと思っている。</p> |
| 6 | <p>Q：動画の可能性が非常に大きいという話が広がっているが改めて動画市場が秘める可能性についてご説明をお願いできますでしょうか。</p> <p>A：エンタメ業界内のトップランナーとして、世界に影響を与えられるようなコンテンツを提供していきたい。また動画の重要性が高まっているため動画を通じてあたらなビジネスが生まれていくと考えているので、引き続きショート動画含めて力を入れていきたいと考えている。</p> |
| 7 | <p>Q：商標について、ヒカキンプレミアムのようなクリエイターと事業を行うものについては会社が保有しても問題ないと考えているが、フィッシャーズ等のクリエイターそのものの商標をUUUMがもっていることは違和感を感じている。説明をお願いしますでしょうか。</p> <p>A：クリエイターの商標は、取り方次第なのでどこに帰属しているかはケースバイケースになっている。商標を獲得した後に商標管理を通じて行うビジネスについては当社に知見があるため、当社が保有するケースがある。展開を行う上でUUUMがもっている。退会時についてはクリエイターと協議し、商標の返却も行っている。</p> |
| 8 | <p>Q：X(Twitter)の収益分配が始まったがYouTubeのアドセンス同様UUUMの収益につながるのか。また業績にどれくらいの影響があるのか。</p> <p>A：今のところ業績への影響はない。新しいサービスであるため、影響がある場合は改めてご報告させていただく予定です。</p> |
| 9 | <p>Q:TOB後はグローバル展開を期待しているが、グローバルで通用するような人材をどのように育成していくのか。</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>A : フリークアウト様は海外拠点を持っているため、グローバル展開を進めるうえでシナジーがあると考えている。海外人材の採用についても継続して行っていく予定です。</p> |
| 10 | <p>Q : 将来配当が出せるような企業になって欲しい</p> <p>A : 配当については検討しているものの、現状は足元の業績改善に注力していくべきだと考えている。</p> |
| 11 | <p>Q : 当社とクリエイターとの関係について教えてください。</p> <p>A : 当社と専属クリエイターとの間には、マネジメント契約が存在しており協業を進めている。またMCNというシステムでクリエイターの育成やサポートを行っている。その他、協業の拡大を行う中で、当社に所属していないクリエイターとの協業も積極的に行っていきたい。</p> |
| 12 | <p>Q : TOB成立後にヒカキンやはじめしゃちょーをはじめとしたトップクリエイターが移籍する可能性があるか。</p> <p>A : フリークアウト社からは当社の独立性・自主性を尊重していただいております、企業の文化も引き継いでいく。クリエイターの移籍については現状回答できることではない。過去からの信頼関係を含め、当社としては引き続き関係性を強化できるように尽力していく。</p> |
| 13 | <p>Q : TOBの話が良く分からないので、もう一度説明をお願いできますでしょうか。</p> <p>A : リリースでお伝えしている通りとなります。テクノロジーやグローバル展開、管理コストの削減等シナジー効果により、企業価値向上を目指していく。</p> |
| 14 | <p>Q : 我々株主は株主として存続するのか教えていただけますでしょうか。</p> <p>A : 上場は維持する方針なので、株を保有していただければ株主総会等に出席していただける。</p> |